

# 2019年度 園経営のグランドデザイン

～ゆったい構え、じっくり取組み、一歩ずつ前へ～

## 「幼児教育」のモデル園づくり

### 重点目標②

#### 保育力の向上と自己課題の解決

○幼児教育に携わる者として、自己の保育力に係る課題を明確にもち、進んで研究と修養に取り組む。

#### 実習・研修参加者の課題解決に寄与

○実習や研修参加者に、研修効果や自己課題の解決を実感してもらえるような内容と方法を工夫し、検証・改善する。

## 「社会的ニーズ」に添う園づくり

### 重点目標③

#### 「働き方改革」を取り入れた業務の遂行

○業務の精選、時間配分など、タイムマネジメントを心がけ、限られた時間の中で業務を遂行する。

#### 各種情報提供と「子育て支援」への貢献

○幼小連携の在り方や、保護者支援、地域の子育て相談など、地域に対してできる支援を実行し、情報提供する。

## 主体的・対話的で深い学びは「遊び」の中に

自分で

自分から

自分たちで

3歳児

4歳児

5歳児

(ゆ)身近な人やものに自分なりに  
かかわり親しむ  
(た)いろいろなことに興味をもち、  
自分でしようとする  
(か)安定した気持ちで友だちと  
時々かかわりながら遊ぶ

(ゆ)物事の美しさや不思議さ、人の  
温かさに触れ、思いを素直に表現し  
ようとする  
(た)いろいろなことに自分から取り  
組み、一生懸命しようとする  
(か)友だちと一緒に遊ぶことを楽し  
み、試しながら遊ぶ。

(ゆ)いろいろな人や環境に進んで  
働きかけ、親しみや愛情をもつ  
(た)いろいろなことに意欲的に取り  
組み、やり遂げようとする  
(か)遊びの目当てをもち、友だちと  
遊びを創り出す

ゆたかに生きる  
心豊かなやさしい子ども

たくましく生きる  
元気いっぱい活動する子ども

かがやいて生きる  
工夫し楽しく遊ぶ子ども

## 教育目標：豊かに生きる子どもの育成

### 重点目標①

グローバル人材の素地を育む「人とかかわる力(人権力)」の育成  
～「ぽかぽかことば」で友だちと関われる子どもを育てる～

### 《質の高い保育の実践》

#### ・研修と研究の充実

#### 主題「子どもの主体的な活動を支える保育を目指して」(2年次)

⇒国公幼九州大会(11/9)での提案保育  
⇒教育課程再編とカリキュラムマネジメント  
⇒「働き方改革」との両立を目指した園内研究の手法を探る

#### ・研究協議会(公開研)の開催

H31. 11. 9(土)

保育参観・分科会

講演:お茶の水女子大宮里暁美教授

### 《県幼児教育センターとの連携》

・「保育実践事例」の県への提供  
・県の初任研・中堅研の受入  
・幼児教育アドバイザーとの連携  
・県の研修会への講師派遣  
・教育庁チャンネルによる情報発信  
※大分市幼児教育施策への協力  
※本園主催「リカレント研修」実施

### 《働き方改革》

・残業20時間以下/月の実現  
・タイムマネジメント意識の醸成  
・メンタルヘルスの園内研修

### 《子育て・教育相談の充実》

・子育て講演会・園長講話  
・子育てトークング・個人面談  
・オープンスクールウィーク

### 《地域の子育て支援》

・すくすく広場・お話しリボンの会  
・園庭開放・絵本の部屋の開放  
・地域子育て相談窓口(園長ほか)

### 《各種教育・子育て情報の提供》

・保護者への情報提供  
・県下小学校等への情報提供  
・県下他園や地域への情報提供